



# 八幡平

日本百名山  
1613m

# トレッキング案内

約40もの火山から成り立つ八幡平。火山活動により誕生した多くの湖沼や湿原をたどれば、この地が「天然の火山博物館」と呼ばれるのがわかるだろう。

岩手県松尾村  
四季の郷 八幡平  
問い合わせ=岩手県岩手郡松尾村  
社松尾八幡平観光協会  
☎0195-78-3500  
http://www.hachimantai.or.jp/



上/タカネバラ  
下/キヌガサノウ

源太森からの八幡平方面の眺望。アオモリトドマツの樹海に八幡沼が浮かび上がる



八幡平山頂への散策路

## 源太森周辺

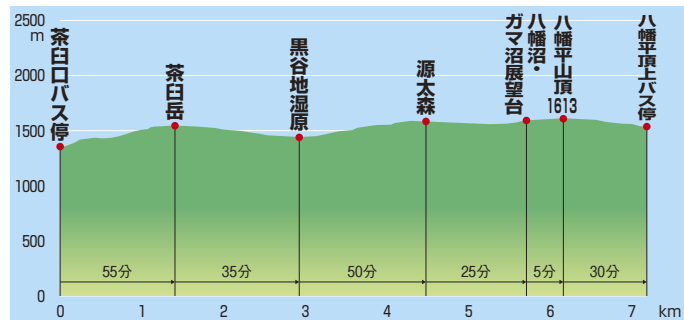
茶臼岳、裏岩手縦走コース上の弁岳とともに八幡平三大展望地に数えられるだけに山頂からの展望はみごと。



源太森からの展望

## 茶臼岳から黒谷地湿原、源太森

●日程=日帰り ●累積標高差=412m ●歩行時間=3時間20分



日本百名山・八幡平は、岩手県と秋田県の県境のなだらかな高原台地。山頂近くまで車道を通じ、30分もあれば山頂に立つことができる。だが、この山の魅力といえばやはり点在する湿原や湖沼群、その畔に咲くワタスゲやニッコウキスゲなどの高山植物だろう。山頂をめざすコースには30分から5時間程度のものがあるが、ここでは3時間程度と手頃な黒谷地湿原・茶臼岳コースを紹介する。

JR盛岡駅からバスがタクシーに乗り、茶臼口バス停で下車。ここが登山口となる。笹の斜面から針葉樹林帯を行くと茶臼山荘に出る。ここから左に5分ほどで八幡平三大展望地のひとつ・茶臼岳だ。山頂からは岩手山が大きく見える。

小屋に戻り、石の点在する道を下ると木道の敷かれた黒谷地湿原で、7月にはワタスゲやニッコウキスゲが咲く。左手にわずかに下れば熊の泉の水場がある。

湿原をあとに再び樹林に入る。右から安比岳からの道を合わせるとお花畑の草

原に出る。遠くに岩木山が見える。ひと登りすると木道が現れ、源太森の基部に着く。ここも八幡平三大展望地で、なだらかな山容の八幡平と八幡沼、岩手山などを一望できる。

源太森を下り、見返峠への道に分けると湿原になり、八幡沼に出る。沼の周囲は池塘が点在し、ヒナザクラなどの高山植物の群生地となっている。

避難小屋の陵雲荘を過ぎると2基の展望台があるガマ沼分岐で、八幡平の山頂へはわずかだ。

八幡平の山頂はアオモリトドマツに覆われ、展望はデッキ上から楽しむことになる。

山頂をあとにメガネ沼、鏡沼を見ながら下るとレストハウスなどが建つ八幡平頂上バス停に着く。

## DATA

### ●交通アクセス

【バス】JR東北新幹線盛岡駅から茶臼口バス停へ岩手県北自動車バス1時間47分。八幡平頂上バス停からJR盛岡駅へ岩手県北自動車バス2時間12分。岩手県北自動車バス☎019-652-5151。  
【マイカー】東北自動車道松尾八幡平

## 茶臼岳周辺

茶臼岳は標高1578m。八幡平三大展望地のひとつ。眼前に岩手山が大きくそびえる。



上/茶臼岳からの夜沼 下/茶臼山荘

## 黒谷地湿原周辺

八幡平の火山活動によりできた湿原。ワタスゲなどの高山植物のほか、珍しい昆虫類の生息地でもある。



上/池塘の点在する黒谷地湿原 中/花咲く黒谷地湿原 下/湿原下部の熊の泉

## 八幡沼・ガマ沼周辺

八幡沼は爆発火口最大の湖。周囲は一面のお花畑。ガマ沼とともに八幡平の景観地。



上/八幡平最大の湖沼・八幡沼 中/沼畔に建つ陵雲荘 下/ワタスゲ